

コアトリップ°LABO

ご存じでしたか？1,110万人

沖縄へ旅に来る人・来たい人は家族・学生・シニア、、だけではありません。もっと隠れた層（マーケット）があるはず。

例えばバリアフリー
旅行希望に対して現状との差が
1,110万人。この層を沖縄へ取り込めたら素敵じゃない。

1,110万人をこのままでいいのか
商品化を待っている人たちがたくさんいるのです。

そんな人達が多く他にもたくさんいるのでは？

〈参考文献〉

観光庁「平成27年度観光の状況 平成28年度観光施策」、
(URL http://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_000283.html)

(2) ユニバーサルデザインの推進

障害者、高齢者及び子育て世代など、移動が不自由な層についても、少ない乗換回数、移動時間の短さ、移動サポート、乳幼児に対する受入態勢といった条件を整えれば、旅行に行きたいというニーズを有している人は多く、国内の旅行市場を活性化していくためには、これらの方々の旅行ニーズに応えられる環境を整備することが求められる（図表Ⅱ-60）。このうち、高齢者については、今後、我が国の高齢化がますます進む中で、人口の多数を占める層となっていくことから、高齢者の旅行市場の活性化が大きな課題である。こうした観点から、我が国においてもユニバーサルデザインの導入を拡大していく必要があるが、全ての旅行者が快適に観光を満喫できる環境が整備されれば、訪日外国人旅行者の増加にもつながる。2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の際に、世界各国から、障害者の方々を含め、多くの旅行者の訪日が予想されることを踏まえ、外国の先進事例を参考にしながら、高い水準のユニバーサルデザインの実現を果たしていくことが求められる。

図表Ⅱ-60 旅行意向のある人の希望が達成した場合の旅行市場

(単位：万人)

対象者	旅行種類	年間旅行延べ人数		希望と現状のギャップ
		現状	希望	
乳幼児連れ及び妊産婦	国内宿泊旅行	2,088	3,566	1,478
	海外旅行	78	306	228
	計	2,166	3,872	1,706
高齢者	国内宿泊旅行	4,294	5,404	1,110
	海外旅行	289	511	222
	計	4,583	5,915	1,332

資料：観光庁「2014年度（平成26年度）ユニバーサルツーリズム促進事業 報告書」、「2015年度（平成27年度）乳幼児連れ及び妊産婦旅行促進事業 報告書」

L A B O を開設します

目的を持って旅行を選ぶ人は自分の目的があるところにはどこへでも行く。

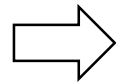
そして質の高いリピーターになる。

隠れた市場ってなんだろうか。

そういった層をみんなで研究します。

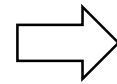
やりたかった企画
今まで温めてきた企画
挑戦してみたい企画
ぶっとんだ企画

商品化



世代
好み
タイプ
生体

分析



雑誌
テレビ
WEB
イベント出展
等々

プロモーション

ここを助成

★助成決定基準

商品の新規性や斬新性/ターゲットに即した広告媒体か

※詳細は要綱・仕様書をご覧ください。